

東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区

TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

RI会長 K.R. ラビンドラン



ロータリー活動を全会員で
ACT all the Rotarians



クラブ会長 田村 亘



北海道上川郡美瑛町の広大な農場と青空

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30

◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511

本日の卓話

(紹介者 城戸君)

「営業とは」

メンバー・第41代会長

平田善信君

次回の卓話

「第3回クラブフォーラム（社会奉仕）」

《10月6日例会報告》

点鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

「BIRTH - DAY - SONG」



来賓紹介

◎ゲスト 2名

岩邊俊久氏（ゲストスピーカー）

楊意心さん（米山奨学生）

◎ビジター 0名

以上 2名

経済と地域社会の発展月間

米山月間（10月）

○石橋会員へ、新モンゴル学園 新モンゴル高等学校より、奨学金「ガラ・フェローシップの会」感謝状が届きました。授与。



○米山奨学生・楊意心さんに、10月分米山奨学金お渡し。



出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
36名	24名	85.71%	100%

会長報告

会長 ◆ 田村 亘
副会長 ◆ 嶋村 文男
幹事 ◆ 一樹 靖人

会報・雑誌委員会 ◆ 田中保夫・唐澤正樹・石橋正男・阿部昇・森本弘・荻原正俊
事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
<http://e-edogawa-rc.com>

幹事報告

- ガバナー月信(10月号)、ロータリーの友(10月号)配布。
- 本日 PM6:30~一之江「しゃぶテキ亭」にて、第3回家庭集会開催。(ホスト:森本君)
- 10月9日(金) PM2:30~ホテルラングウッド4階「サニーホールコンサートサロン」にて、北分区研修会開催。当日は石橋会員が講師として「ポールハリスと米山梅吉翁」の講演をされます。
- 本年度地区大会ホスト・東京武蔵野中央RCより、参加クラブ全員登録のお願いがまいりました。昨今の地区大会の参加登録率が60~70%でありますため、当日参加が無理でも全員登録のご協力をお願いしたいとの趣旨でございます。
- 地区大会リーフレットはこれから配布される予定ですが、現時点での内容についてご連絡いたします。

日時:平成28年2月24日(水)・25日(木)

会場:ホテルニューオータニ

登録料:10,000円

職業奉仕セミナー・パネルディスカッション:
『職業奉仕の今日的課題と永続企業“職業奉仕の具現化～お江戸日本橋と浅草』』

記念講演:手嶋龍一氏

(外交ジャーナリスト/作家)

- ロータリー為替相場変更のお知らせ

10月より 1ドル=120円(現行124円)

———— 例会臨時変更のお知らせ ————

10月20日(火)

・東京江東RC

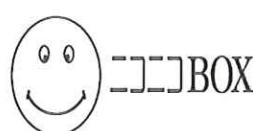
→ 夜間例会(東京ベイRCとの合同例会)

・東京板橋RC

→ 移動例会(10/17(土)区民まつり)

《卓 話》

10月6日の卓話は、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会事務局長・東京江北RC、岩邊俊久氏の「ロータリー米山記念奨学事業とその成果」でした。



本日入金…¥ 22,000
今期累計…¥ 186,500
基金合計…¥ 9,355,538

ニコニコ情報

① 本日の卓話

「ロータリー米山記念奨学事業とその成果」
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
事務局長・東京江北RC 岩邊俊久様
ご指導とお力添え賜ります。

阿部君、森本君、猪野君、平田君、岡村君、一樹君、城戸君…①

石橋君…岩邊俊久様、ようこそお越し下さいました。本日は宜しくお願ひいたします。

本多君…こんにちは。

嶋村君…B O Xに感謝祭のチラシを入れさせていただきました。東京東江戸川ローターアクトクラブのフリーマーケットも行います。是非遊びに来て下さい。

永井君…10月4日嶋村さんのフレンドリーアイランドカップ(ゴルフコンペ)に参加させていただき、優勝させていただきました。ありがとうございました。

計 11名

臨時理事役員会議事録

(持ち回り)

日時:平成27年9月25日(金)

議題:田中保夫会員出席免除(義務規定)の件

平成27年9月15日~10月末日まで入院のため

承認

第4回定例理事役員会議事録

日 時：平成 27 年 10 月 6 日（火）AM11:30～
場 所：タワーホール船堀 2 階「藤の間」
出席者：浅井、阿部、一樹、猪野、岡村、小野、
唐澤、城戸、鹿倉、鹿野、嶋村、田村、
森本 （50 音順・敬称略）13 名

<決議事項>（承認事項）

- (1) 意義ある業績賞について
→ 今期の社会奉仕（そよ風松島荘学習支援）申請
- (2) 東京東江戸川ローターアクトクラブ 45 周年
(平成 28 年 5 月 7 日(土)) の件 → 承認

<報告事項>

- (1) 永井会員、中村氏、仲川氏 歓送迎会
11/17 (火) いこい（予定）
- (2) 葬儀参列の件 9 月 22 日通夜 23 日告別式
- (3) 東京江北 R C 友好・姉妹クラブアンケート
について
- (4) 会員増強委員会 各種団体推薦への依頼文発送
の件
- (5) 10/20 例会 東京武蔵野中央 R C 地区大会
キャラバン 榎本氏来訪

<その他>

- (1) 11/14 インターアクトと巡る勉学＆親睦バス
ツア－

グローバルフェスタ JAPAN2015 参加報告

2015 年 10 月 3 日(土)4 日(日)お台場センタープラムナードで開催された、日本最大級の国際協力イベント、グローバルフェスタ JAPAN2015 に R I 第 2580 地区として出展しました。内容はポリオプラス、ロータリー米山記念奨学金制度、青少年交換プログラムに関する展示や広報活動を行いました。



来場者数は主催者(外務省、JICA等)発表によると 2 日間で 10 万人を超えるとの事で、当日は雲一つない晴天という事もあり国際協力に関する多くの

人が集まり、沢山の NGO や NPO 団体も出展していました。（海外のソウルフーズも目白押しでした）



特に国際協力に関心を持つ若者が多い事に大変驚きました。大学のゼミやサークル活動で実際に途上国を訪問し、視察、研究している人が多い事に、30 年前に自分が国際政治を学んでいた当時に比べるとその実行力に感嘆の思いで彼らの話を聞いていました。

私たちがロータリーの国際奉仕プログラムを説明すると、彼らの熱心に話を聞く姿勢には大変共感出来、彼らの中から将来国際社会で活躍する人たちが出現するのも間近かもしれません。



青空のもと晴れ晴れとした気持ちでロータリーの広報活動が出来ました。感謝。

（記：嶋 村 文 男）

第50期派遣学生帰国報告会および 第52期派遣予定学生合格証授与式報告

日時：2015 年 9 月 27 日（日）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

夏の名残と秋の訪れを感じさせるさわやかな好天の日曜日、夢と希望に満ち溢れた第 50 期の派遣学生の帰国報告会が開催されました。

日本を発つ時は心細げな幼顔だった 10 名が、立派な姿となって会場に入場して参りました。割れ

んばかりの拍手の中、派遣先の国旗を持って歩く姿に、温かな視線が注がれました。



派遣生の報告は例年以上に熱いものとなり、各自タイムオーバーとなる素晴らしい発表となりました。アメリカに留学した伊藤亮君は「庭があまりに大きすぎて、熊が侵入した日は外出禁止となり学校に行けない。」「1週間夕食がピザだった。」等、同じく中嶋香汐さんはIACのある北豊島高校在学だけあって、IACを含む数々のロータリー活動に参加して賞まで頂いたそうです(立派!)。ドイツに留学した落合知紀君は「最初は無視され続け消極的になっていたのが、徐々に友好を深める事が出来た。」「じやがいもの食べ過ぎで見るのも嫌になったが、ドイツ映画祭で松山ケンイチさんと写真を撮った。」等。フランスに留学した仲宗根快さんは「古い物と食事の時間を大切にする事を学びました。」等。ベルギーに留学した北岡彩さんは「友達の大切さと自分が如何に家族を頼ってきた事への気付き。」等。多分ハウル君と交換でブラジルに留学した加藤大貴君は「性別転換デイ(学校のイベント)がとても楽しかった。」「貧国&危険な国で過ごした事によって、日本の安全性を再確認した。」等。タイに留学した加藤光君は「11月のローイクラトン、4月のソンクラーン(タイの旧正月)を体験し、タイの文化に触れられてとても良かった。」等。各々満場の拍手を浴びながら記念橋を贈呈され記念撮影となりました。

また第52期派遣予定学生の合格証授与での初々しい姿には、愛情たっぷりのシャッターが浴びせられました。今回は在京だけではなく、沖縄代表2015-16年度来日学生/第52期派遣予定学生も参加しており、その立派な挨拶に皆感心しておりました。

鈴木喬ガバナーから「人材活用の場を是非とも活かして下さい。」との言葉でスタートした報告会でしたが、あえて講評を感想と改め、派遣予定学生には「帰国した時の成長振りが今から楽しみ。」と優しく語られ、帰国した派遣生には「ネクストステー

ジでのグレードアップ。」を切にお願いされ閉会となりました。



前回のIAC例会で初めてお逢いした、愛国高校に留学した来日学生のマリアさんとも再会し、激励の言葉をかける事が出来ました。

毎度の事ながら、ホストファミリー及び青少年交換委員会関連の皆さん、そしてローテックスの方々、有難うございました。中秋の名月が成長して帰って来た派遣生の様に、一回りも二回りも大きく光輝いておりました。

(記:岡村利之)

《G E T Sで学友夫妻が

ユーモアあふれるスピーチ》

ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)が9月1~2日、都内で開催され、2日午後のセッション「ロータリー米山記念奨学会プログラム」において、小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。つづいて「ロータリー学友からのメッセージ」のセッションでは、ネパール出身で第2590地区米山学友会会长のエゾダ・バスネットさん(2011-12/横浜戸塚RC)と、そのご主人でネパール政府公式通訳者として活躍中のジギヤン・クマル・タパさん(2008-09/横浜たまRC)がそれぞれスピーチを行いました。夫婦そろって話し上手のお二人は、時折、会場の笑いを誘いながら、「ロータリーファミリーの一員になって、国に対する偏見が無くなり、社会奉仕に目覚めた」「民間交流の大切さに気づいた」と、ロータリーとの出会いで得たことを振り返りました。その思いを実践するように、4月25日のネパール大地震発生以降、夫妻で率先して現地への支援活動を続けています。そんなお二人に会場の研修リーダーやガバナーエレクトご夫妻の皆さんから、盛大で温かな拍手が送られました。

(ハイライトよねやま186より抜粋)